

公営ポスター掲示場設置条例

各会計補正予算など決まる

市議会十二月定例会が、十二月八日から十五日間にわたって開かれました。今定例会には「一般・特別・企業各会計の補正予算案」や「六十年度各会計の決算認定」などが提出されました。そして慎重な審議が行われた結果「六十年度各会計決算認定」と「部設置条例案」ほか二件が議会閉会中に審査されることになったのは、いずれも原案どおり可決されました。

市議会議員、市長選挙 ポスターは掲示場に

「大館市の議会議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例」が議決されました。これは、市議会議員と市長選挙時に、候補者全員のポスターをまとめた掲示板を選挙管理委員会が、市内約三百カ所に設置するもので、今年四月の選挙から実施されます。

花岡地区に企業誘致 工業団地測量費

六十一年度一般会計の歳入と歳出に、それぞれ二千九百五十九万四千円を追加して、予算総額は百五十一億千六百七十七万三千円になりました。

- 歳入の追加で主なものは
- ・ 財産収入 三、〇三八万円
 - ・ 地方交付税 二、一三四万円
 - ・ 諸収入 六一六万円
 - ・ 市債 五三〇万円
 - ・ 国庫支出金 △三、七三一万円
- 障害者福祉年金が改正されて、

生活保護費の一部が年金に切り変わったため、歳入では約四千万円、歳出では約八千万円の減額となりました。

歳入の追加の主なものは

- ・ 財政調整基金へ積立八二六万円
- ・ 精神薄弱者援護金

- ・ 生活保護費 △七、八九九万円
- ・ 観光費 四九五万円
- ・ 長木川溪流遊歩道整備委託料、二井田市民保養所設計委託料など

- ・ 花岡工業団地測量委託料
- ・ 花岡地区（公民館の隣接地）に企業誘致を進めるための測量を実施します。 三〇〇万円
- ・ ごみ処理施設管理費

- ・ 道路新設改良費を追加 六三三万円
- ・ 災害復旧費を追加 一、〇六三万円

六十一年十二月三十一日で、任期満了となる固定資産評価審査委員会委員の浅利兵造氏（68歳・花岡町）の後任人事議案も今定例会で同意され、同氏が再任されました。

固定資産評価委員会に 浅利兵造氏を再任

六十一年十二月三十一日で、任期満了となる固定資産評価審査委員会委員の浅利兵造氏（68歳・花岡町）の後任人事議案も今定例会で同意され、同氏が再任されました。

行政報告をする
畠山市長



行政報告

市議会9月定例会が招集された12月8日、畠山市長が行政報告をしました。その中から主なものをお伝えします。

◆行政組織等の改善検討結果について

59年12月に市の行政組織等改善委員会を発足して以来、行政執行上の問題点、各課の現状と課題を調査検討してきました。その結果「市の中、長期的展望に立った計画行政の推進」、「機能の整理統合などによる効率行政の執行」などの報告がされました。一例をあげますと、部制の導入、社会教育施設の運営機能の集約化、収納事務を税務課へ統合、新たに企業誘致係、都市整備係、公共下水道係、高齢者福祉係、市民課と出張所間のオンライン化による住民票等の交付サービスなど組織及び事務全般にわたって見直しをすることになりました。

◆稲の作況について

10月15日発表の作況では、県北地方は

反収 607kgと史上第2位となっており、1等米比率も昨年を上回る 93.4%と高い水準になりました。

◆中規模小売店舗の

出店指導要綱の制定について

大館商店会や専門店会から陳情のありました売場面積 500㎡未満の中規模小売店舗出店に対する指導要綱の制定については、関係機関と協議をし12月4日に施行しました。これにより中規模小売店舗出店については地元小売店とのスムーズな調整と秩序ある商業活動が期待できます。

◆特定地域の内定について

12月5日に大館市が特定地域中小企業臨時措置法の適用指定地域に決定しました。これは、鉱山や木材産業などの不況により地域経済が大幅に悪化しているた

め、指定地域経済振興助成策として、事業転換に対する低利融資、新商品需要開拓などの補助、企業誘致促進、雇用対策などが実施されることとなります。

◆老人福祉センターについて

雪沢にある県老人福祉センターについては、市で譲与申し込みをし12月下旬には移譲される予定（12月13日に移譲された）です。移譲後は関係機関と協議をし、老人と身障者のための総合的な福祉施設として活用したいと思えます。

◆建設工事関係について

- ・ 川口小学校——10月15日に体育館が完成。60年度から2カ年事業で行われていた改築工事はこれですべてを完了しました。
- ・ 釈迦内小学校——6月21日に着工し、現在校舎部分が72%、給食棟は83%の進み具合となっており、工期の1月31日前には完成予定です。